



錦中だより

令和8年度《第6号》

令和8年6月17日

守口市立錦中学校

校長 佐藤 裕宣

学校教育目標：自己を含めた、全てのものの生命を尊重する人間の育成

6月7～9日：3年生・沖縄 修学旅行～『ゆいま～る LOVE AND PEACE』～



沖縄・修学旅行。濃厚な3日間でした。神戸空港(左)から約2時間。最初に向かったのは沖縄県営平和祈念公園。道中、激しい雨だったものの幸運にも曇り空となり、平和の礎(いしじ)の前で予定通りセレモニーを行うことができました。(右)立派な平



和宣言でした。学級写真の後、資料館(左)の見学を行いました。もう少し時間が欲しいと感じるほどの充実した展示物。熱心にワークシートに取り組む姿に感心しました。初日の



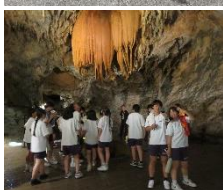
ラストは、系数アブチラガマへ。男女別で乗っていたバスの中で体操服に着替え、2班に分かれて地元ガイドの誘導で全長270メートルの自然洞窟に入り、(左)出口付近の慰霊碑に黙とうを捧げました。(右)宿舎の『しまんちゅうホテル』には予定より少し早く到着できました。入所



式(左)を行い、館内の注意事項を聞いた後、バイキング形式の夕食でした。(右)生徒にはパスタや唐揚げが人気でしたが、私はもずく酢やもずくスープが美味しかったです。二日目は、雨を心配していましたが薄日の差す絶好のマリンスポーツ体験日和



でしたが、向かうバスの中でフィリピン沖での大地震発生によって津波注意報発令のアラームが鳴り、断念せざるを得ませんでした。楽しみにしていた生徒には申し訳ない思いで一杯でしたが、美ら海水族館の見学(左)、宿舎でのシーサー作り(右)、そして予定外でしたが、鍾乳洞の見学(左)に行きました。この日は、夕食のB



BQ、学年レクレーション(右)と、お楽しみの活動が夜まで続きました。レク系の事前準備や当日の司会進行のおかげで最後のダンスまで大いに盛り上がりました。最終日、まずは米軍普天間基地(飛行場)に隣



接する佐喜真美術館へ。(左)館内では常設展示の「沖縄戦の図」について学び、屋上ではヘリコプターが飛ぶ様子も眺めながら基地問題を考える時間。慰霊の日(6月23日)の

太陽の日没線に合わせ設計された6段・23段の階段。感じるものがありました。ラストの活動は、国際通りの散策。(右)2～5人の班で自由行動でした。途中から雨もあがり、お土産やグルメ、お小遣いを有効につかっていました。3日間、ともに過ごした3年生。素早い集団行動、上手に切り替えができる学年集団でした。



6月2日：1年生・薬物乱用防止教室 ～保護司会・ロータリーC・更生保護女性会～



守口地区保護司会・ロータリークラブ・更生保護女性会の方々が来校され、1年生を対象に薬物乱用防止教室を開催していただきました。まず、啓発DVD『薬物乱用はなぜいけないのか』を観た後、保護司・大阪府薬物乱用防止指導員の中道様の講話を聴きました。(左)



優しい口調で語りかけ、時々、生徒の中に入って質問され、意欲的に発言する生徒とのやりとりが素敵でした。(右)休憩時には掲示物や薬物標本を熱心に眺める姿がありました。(左)後半は、ロールプレイから始まり、危険なことに誘う側に教員、誘われる側に代表生徒が3組登場しました。(右)きっぱり断ることの大切さを学びました。最後は、絵本『いのちのまつり』を代表生徒3名が前に出て朗読してくれました。(左)事前の練習から意欲的に準備してくれたそうで、先祖を大切に作る心や命の尊さが、しみじみと伝わってきました。1年生、頑張ってくれました。



きっぱり断ることの大切さを学びました。最後は、絵本『いのちのまつり』を代表生徒3名が前に出て朗読してくれました。(左)事前の練習から意欲的に準備してくれたそうで、先祖を大切に作る心や命の尊さが、しみじみと伝わってきました。1年生、頑張ってくれました。



5月29日：錦小・ワールドクラス始業式 ～外国にルーツのある児童27名が在籍～



錦小・ワールドクラス始業式に、川村先生・土川先生・山田明先生とともに出席しました。(左)6カ国にルーツのある27名の児童が在籍しているそうで、年間10回「ホーム」と呼ぶ6つの国の集まりに分かれて、放課後に自分のルーツについて学ぶそうです。どんな学びの場なのか、見学に行こうと思います。

6月12日：守口支援学校・中学部との交流会 ～約70名が来校・レクを楽しむ～



近隣の大阪府立守口支援学校・中学部との交流会。約70名の生徒が来校し、体育館で交流を深めました。開始にあたり、錦中ひまわり学級を代表して3年生が挨拶しました。(左)レクレーションは、ボールつなぎりレー(右)から



始まり、錦中の生徒が前に出て、見本を見せる場面(左)もありました。以前は、春と秋の2回、徒歩学習として鶴見緑地まで一緒に歩いて行く活動だったそうですが、昨年度より天候を考慮し、春は体育館での開催になったとのこと。



に歩いて行く活動だったそうですが、昨年度より天候を考慮し、春は体育館での開催になったとのこと。

スクール・サポート・スタッフの古山さん・棧敷さん ～沖縄・修学旅行の掲示物も～



スクール・サポート・スタッフ(SSS)とは、文部科学省が教員の負担軽減を図るため配置をすすめている教育業務支援員です。令和6年度から中学校には2名配置となりました。錦中には古山彩子さん(右)と棧敷美由起さん(左)が勤務されていて、授業の教材づくり支援や環境整備等、行っていただいています。下足室の沖縄・修学旅行の掲示物(右)もお二人の作品です。

